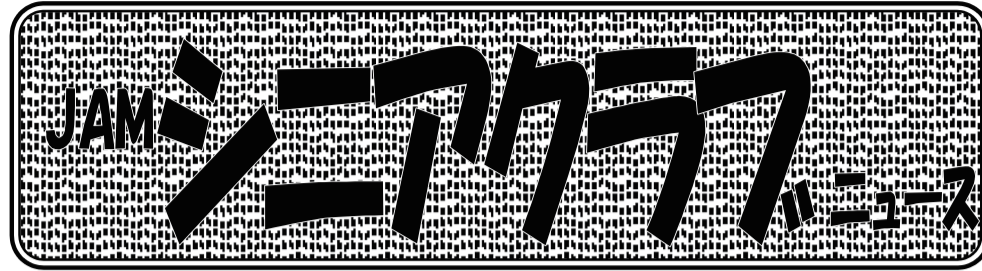


地域組織の確立で  
会員間の絆の促進を



第222号

発行日 2026年6月25日

発行者 JAMシニアクラブ

mail jam-senior@jam-union.jp

発行所 東京都港区芝2-20-12 友愛会館11階 JAM本部内 〒105-0014 電話03-3451-2650 fax03-5440-7389

## 第2回連帯強化懇談会を開催 ～会員拡大、政策実現について議論～



6月1日JAM本部会議室において、JAM現役とJAMシニアによる2026年度第2回連帯強化懇談

会を開催しました。現役からは安河内会長、岩崎書記

長、浜副書記長、椎木副書記長、橋本組織グループ長、丸山全国オールド、JAMシニアからは宮本会長をはじめ三役全員が出席しました。

冒頭、JAM安河内会長より、2026春季生活闘争の結果、総選挙後の政治情勢を中心に挨拶があり、JAMシニア宮本会長からは、シニアクラブの現状報告と会員拡大に向けての現退連帯による取組みの要請がありました。

次にシニア側から、昨年9月の総会以降の取組みについての報告、現役側から

は5月26日の中央委員会での春闘、選挙総括、2027年参院選の取組み等の議論について報告がありました。

このあと、シニアからの「会員拡大に関する要請書」に対する現役側の対応として、中央執行委員会、全国書記長会議でシニアクラブの強化・拡大について、地方JAM、単組の協力を要請した旨の報告があり、これを受けて、会員拡大についての活発な意見交換が行なわれました。

また、厳しい政治情勢下での村田きょうこ議員の再選に向けての取組みについて情報交換と意見交換を行いました。

## 群馬

「味の素」の工場見学  
鈴木英二事務局長



群馬シニアクラブは5月25日、群馬県内にある「味の素冷凍食品関東工場」を訪問し、工場見学を実施し

ました。参加者は16人。最初に工場の概要説明を受けた後、業務用ケーキなどを製造するスイート部門と、餃子の製造ラインを見学しました。

工場では約950人が働いており、15ヶ国の外国籍従業員も勤務しているとの説明があり、多様な人材によって製品づくりが支えられていることを学びました。見学では、冷凍食品のおいしさと品質を保つための条件として「下処理がされている」「急速冷凍を行う」「袋に密封されている」「マイナス18度以下で保管する」などが紹介されました。また、適切な管理によって、1年半程度保存してもおいしさを維持できることに、参加者は大きな関心を寄せていました。〈裏面に続く〉

平和はやってこない、なぜなのだろうか？人の住む社会の中で自分の権力、自分で描く社会への優越感、名誉、自己顕示欲や詐欺など、社会への反抗がひしめき合って、今の社会が成り立っているかのようである。

ウクライナ領土へのロシア（プーチン）の進軍戦争、イスラエル（ネタニヤフ）のこれまた宗教的な領土争いへの戦争、イスラエル・アメリカとイラン戦争などがどうしての権力闘争、私には知る由もない。戦いをすることは、何かを求めて起こしていると思う、それで良いのだろうかと思ふのである。

大半の人は平和で、幸せと思える社会、家庭を望んでいると私は考える。今は使い捨て、物が一部では有り余っている。しかしお金になると思えば、買いために惜しみ

## 主張



値上りを待って、値上げを行って、市場に出す。余りにも身勝手な社会構造になったと感じるこの頃である。

この現実社会で生活をしながらはならない、心配でならない世の中、今まで有ったものが無い、イラン戦争、ホルムズ海峡の閉鎖、輸入できた原油、それによって色々な製品が生まれ貴重に使わ

せて頂いていた。又はふんだんに使っていた人々もいるだろう。

## 平和がやって来ない社会の中で

三重シニアクラブ会長 稲森真文

もの必ず消えると思っている一人である。なのに何故か奪い合う、その心を知りたい。無い人、私のヒガミかもしれないが、何時かは亡くなることを知っていれば奪い合うことをしなくて良いのでは。社会の中で、生きていくみんな、分け与えて心配せずに、生活ができるように、現在あるもので、すべての人が有効利用できる平和・公平・平等・差別のない社会は生まれないのか？

81歳ともなれば、成るようになり生き方か少ないと感じている。あれもしたい、これもしたい、あのように生きてみたい、あのように成ってみたいなど言ってみても、生まれ育った環境、学んできた環境、働いてきた環境、長く生活を送ってきた環境、そして現在の環境が自分の環境となっていると感じている。そんな中、この世で自分にできることは何かを感じ生きることが重要と考える。

年齢とともに、出来ることへの制約、いや制約ではない出来ない、出来るかがハッキリしている。何故ならば、体力と知識、考える能力に支配される限界が見えている。自分が出来る事は少なく、出来ることを、やっていこうと思っている。先に述べた平和な社会で家庭で暮らすことが私の希望である。

平和な暮らしも権力も、気ままな社会が、良くなるも悪くなるもリーダーを決める市町村や県政国政選挙で、自分が投票する事で決まるように思う。みんな平和で幸せを感じる社会の構造を再確認し日々新たな気持ちで、みんなと共に生きてゆこう。

〈表面から続く〉

製造ラインでは、従業員  
の皆さんが笑顔で手を振り  
ながら迎えてくださり、温  
かい雰囲気に参加者一同感  
動しました。衛生管理や安  
全対策が徹底された工場内  
は非常に清潔で、日頃口に  
している冷凍食品が高い品  
質管理のもとで製造されて  
いることを実感しました。

見学後は、「うま味、塩  
味、無味」を味覚で判断す  
る味覚体験や餃子やシウウ  
マイ、ケーキなどの試食も  
行われ、参加者からは「と  
てもおいしい」「味覚体験  
難しかった」などの声が聞  
かれました。学びと交流、  
そして楽しい体験が詰まっ  
た、大変充実した工場見学  
となりました。

### 井関退職者の会

#### 「大塚美術館」を鑑賞

##### 愛媛シニアクラブ

###### 為清雄 二事務局次長

井関農機退職者の会の結  
成は1983年3月、今年  
で54回目の旅行になります。  
当初は春と秋の年2回、宿  
泊の豪華旅行もあったそう  
です。

今年の行き先は桜が見ご  
ろの4月5日徳島県の「大  
塚美術館」に幹事以上の役  
員会の多数決で決まりました。  
以前から候補にはあがつ  
ていましたが、入場料が少々  
高いこと、行き先選定の人  
たちの絵画の芸術的センス

の低さ？と思われる理由  
から見送られてきました。

当日は、晴天の旅行日  
和で行く先々で桜が満開、  
特に高速道路の両側の山々  
に咲いている山桜は最高  
の景色と皆さんは感嘆。

参加者は現役組合役員  
3名を含む35名で、その  
うちの6組が夫婦での参  
加でした。

絵画に興味のある方は、  
単独で観て回るのも良い  
と思いますが、年寄りに  
は広い館内を少しでも歩  
く距離を短く、ガイドの  
案内で説明を聞きながら  
の方が効率的で楽しめた  
と思います。

各地の見学会も良いが、  
久しぶりに皆さんとお会  
いし、現役時代の思い出  
話しや、バスの中での飲  
み食いをしながらのゲー  
ムは、最近の暗い話が多  
い中でストレス解消の一  
助となりました。



### 千葉ゴルフ交流会を開催

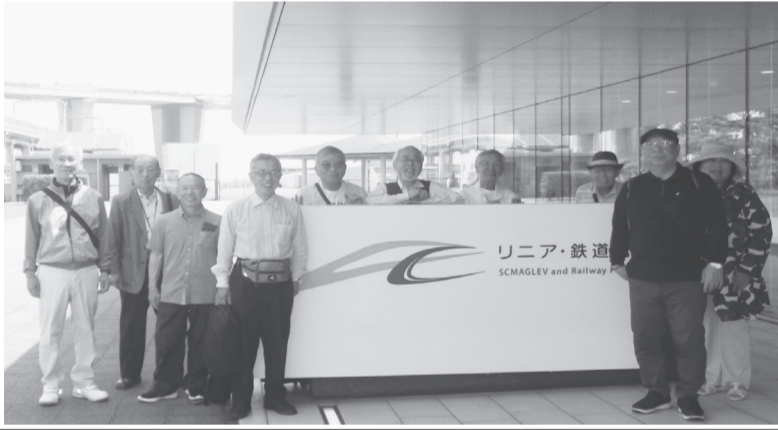
#### 田中久弥 事務局次長

千葉シニアクラブは、  
毎年恒例の春季ゴルフ交  
流会を4月20日に真名カ  
ントリークラブ真名コー  
スで8組29名が参加して  
熱戦を繰り広げました。  
例年5月に開催していま  
したが、プレー料金の値  
上げや熱中症が気になる  
暑さもあり初めて4月に  
開催しました。当日は朝  
から晴天に恵まれ最高の  
ゴルフ日和で、後半は汗  
ばむ陽気でしたが、全員  
怪我も病気もなく無事ホ  
ールアウト出来ました。

表彰式は、長岡功会長  
の乾杯でスタート。競技  
はいいつも通り新ペリア方  
式で順位決定した結果、  
長岡功会長がグロス10  
4、ネット72・8で初優  
勝を飾りました。昨春秋

の交流会まで4大会続け  
て不二サッシ出身者が優  
勝していました。まさ  
か会長がこれを阻止する  
ことになるのは本人も驚  
くばかり。2位は田中久  
弥事務局次長が入り、3位  
は労金津田沼の梅田博文  
支店長が入賞しました。  
このほか労金各支店やゴ  
ルフ場からの景品や、マ  
ルヤマユニオンからは恒  
例の消火器の提供もあり  
沢山の飛賞とドラコン賞・  
ニアピン賞にも一喜一憂  
し盛り上がりました。次  
回は11〜12月頃に秋季交  
流会での再会を約束して  
閉会しました。

含めた交流会を15人の参  
加で開催しました。  
名古屋港金城ふ頭にあ  
る「リニア・鉄道館」は、  
先頃退役したJR東海の  
ドクターイエロー車両を  
常設展示する国内最大の  
鉄道博物館であり、「撮  
り鉄」を始めとする鉄道  
ファンの聖地でもありま  
す。そこかしこのフラッ  
シュの弾幕の中、会員達  
は冷房の効いた館内で、  
年季の入った車両と最新  
鋭のリニア車両を同時に  
見ることができました。  
そして昼食は、屋外展示  
のN700系新幹線グリーン  
ン車両で、一番人気の幕  
の内御膳弁当とドクター  
イエローランチボックス  
を堪能しました。



### 「リニア・鉄道館」を観覧

#### 澤山棋正 事務局次長

愛知シニアクラブは5  
月16日、初の試みとして  
会員の家族、お孫さんを

当日は5月としては記録  
的暑さとなる中、山梨退職  
者連合の遠藤長男会長によ  
る「2位ではダメなんです」  
との開会挨拶の後、参加者  
全員が優勝を目指して16ホ  
ールをスタートしました。初  
めてグラウンドゴルフをす  
る人、1年に1回この時だ  
けプレーする人、普段から  
日常的にやっている人達が、  
好プレー・珍プレーの連続  
で、皆さん和気あいあいの  
中で楽しくプレーがさま  
ました。また、ホールインワ  
ンも小野さんと中込の2名  
が出しました。

結果は、団体、個人優勝  
共にNIT労組退職者会と  
なり、個人優勝は86歳の方  
でした。JAM山梨シニア  
クラブは残念ながら健闘虚  
しく13チーム中9位でした。

